

令和3年度 伊勢崎市佐波郡中体連総合体育大会剣道大会要項

1. 主催 伊勢崎市佐波郡中学校体育連盟 伊勢崎市教育委員会 玉村町教育委員会
2. 後援 伊勢崎佐波剣道連盟
3. 日時 令和3年7月17日(土) 女子団体戦、個人戦
 集合時刻・開館7:30 開会式8:50 解散15:00
 7月18日(日) 男子団体戦、個人戦
 集合時刻・開館7:30 開会式8:50 解散15:00
4. 会場 7月17日(土) 伊勢崎市 境体育館
 伊勢崎市境609-1 0270-74-3904
 7月18日(日) 玉村町立玉村中学校体育館
 佐波郡玉村町大字福島913 0270-65-2019
5. 大会役員

部長	関口 雅晶 (玉村中)				
副部長	馬場 崇 (玉村中)				
委員長	真下 東 (宮郷中)				
副委員長	日暮 由貴 (三中)	茶畑 匡仁 (二中)			
委員	星野 義幸 (二中)	岡田 明子 (三中)	高田 洋平 (四中)		
	田中 俊紀 (四中)	須田 涼子 (殖蓮中)	大島 之佳 (殖蓮中)		
	涌沢 直行 (宮郷中)	吉田 睦 (宮郷中)	小此木俊光 (赤堀中)		
	星野 誠 (赤堀中)	中島 一之 (あずま中)	小林 和代 (あずま中)		
	森田 仁 (境南中)	茂木 妙子 (境南中)	竹内 博利 (四ツ葉中)		
	飯塚真奈美 (四ツ葉中)	小林 壺成 (玉村中)	勅使河原章雄 (玉村中)		
事務局	茶畑 匡仁 (二中)	真下 東 (宮郷中)			
会計	茶畑 匡仁 (二中)				
報道	日暮 由貴 (三中)				
6. 競技役員

進行	日暮 由貴	茶畑 匡仁	涌沢 直行	真下 東
コート作成	①中島 一之・竹内 博利	②小此木俊光・日暮 由貴		
検量	茶畑 匡仁	小此木俊光	星野 誠	小林 壺成

検量は行いません。各校が責任をもって検査をお願いします。

試合場係	①小林 和代・須田 涼子・森田 仁 ②岡田 明子・高田 洋平・星野 義幸
本部記録・賞状	日暮 由貴
接待	茂木 妙子・飯塚真奈美・田中 俊紀・大島 之佳
救護	17日(土) 高野 真理 (あずま中)、18日(日) 太田谷枝子 (玉村中)
審判員	伊勢崎佐波剣道連盟審判員 高体連・小体研審判員 (神沢、田代、柴崎、近藤、小林) 中体連審判員 (中島、涌沢、小此木、茶畑、真下、竹内、星野、小林)
コート作成係生徒	①あずま中 ②赤堀中
試合場係生徒	伊勢崎佐波中学生
7. 部活動指導員
 羽鳥 晃 (殖蓮中) 本木 弘章 (二中)
8. 参加資格
 伊勢崎市佐波郡中学校体育連盟に加盟した学校に在学し、当該学校長の参加許可を得た生徒であること。
9. 監督・引率
 参加選手の監督・引率は、出場校の校長・教員・部活動指導員とする。

10. 参加制限

- 団体戦（県大会出場校決定戦）— 男女各1チーム（正選手5名・補員2名）
- 個人戦（県大会出場選手決定戦）— 男女各校団体戦登録選手および3年生
（市郡春季大会ベスト4のシード選手がいる学校は、シード選手の人数分だけ枠が増える）

11. 競技規則・競技方法

(1) ○団体戦

- ・男女とも、予選リーグ、決勝トーナメントを行う。（男10チーム、女子9チーム）
予選リーグは、男子は2校リーグ、3校リーグを行い、各リーグ上位2校による決勝トーナメントを行う。女子は、4校リーグと5校リーグを行い、各リーグ上位2校による決勝トーナメントを行う。※市郡春季大会ベスト4の学校を、市郡総体のシード校とする。
 - ・3分3本勝負。決しないときは引き分けとする。
 - ・リーグ戦での各試合の勝敗は、勝者数→総本数の順で決め、すべて同数の場合は引き分けとする。
 - ・リーグ戦の順位は、勝ち数（勝ち1、引き分け0.5）→勝者数→総本数の順で決め、すべて同数の場合は代表者戦を行う。代表者は任意で、3分1本勝負とし、決しないときは延長戦を勝敗の決するまで行う。ただし、三すくみの場合は3分3本勝負とし、延長戦は1本勝負で勝敗の決するまで行う。
 - ・決勝トーナメントの勝敗は、勝者数→総本数の順で決め、すべて同数の場合は代表者戦を行う。代表者は任意で、代表者戦は時間を区切らずに勝敗の決するまで行う。
- 個人戦
- ・トーナメント戦。（市郡春季大会ベスト4の選手をシード選手とする。）
 - ・3分3本勝負。勝敗が決しないとき、延長戦を決するまで行う。ただし5分ごとに3分程度の給水時間をとる。

(2) 大会細則

- ①突き技は禁止とする。
 - ②上段はとらせない。（隻腕については、その都度協議する。）二刀は使用させない。
片手技は有効打突としない。無理押しはしないこと。
 - ③サポーターなど（足袋・テーピングを含む）の使用については、試合場係の先生に届けてオーダー表に記入してもらうこと。両足可。
ゴムや革およびすべり止めを底にはった物などは禁止。
指先単独でのテーピングは届け出不要とする。
 - ④防具・剣道着・袴の着装をきちんとすること。
面紐の長さは、結び目から40cm以内（長い場合は切る）。面の乳革は黒・紺とする。また、面金を黒塗りにするなど通常の配色でない面は使用しない。胴紐はほどけないようにする。小手紐はきちんと結ぶ。お守りなどの付属品はつけない。
竹刀は3尺7寸以下を使用する。重さは男440g、女400g以上とし、先端部最小直径（男子25mm以上・女子24mm以上）、ちくとう最小直径（男子20mm以上・女子19mm以上）が基準に満たない物の使用は禁止する。
鍔（つば）の色は革色、白色のものを使用する。透明色は認められずその場で取り替えさせる。
 - ⑤選手の名札は、校名を上横書き、名字を縦書きにし、垂れにつける。
 - ⑥団体戦に4名で出場の場合は次鋒が、3名で出場の場合は次鋒・副将が不戦敗となる。
 - ⑦試合中は、面マスク・マウスガードを着用する。面マスクは鼻まで覆うこと。
- ※その他は、全日本剣道連盟剣道試合・審判規則および、全日本剣道連盟による「主催大会実施にあたっての感染拡大防止ガイドライン」「暫定的な試合審判法」に準ずる。

(3) その他

- ①監督および審判の服装は、紺のブレザー・白のワイシャツ・えんじのネクタイ・グレーのズボン・紺の靴下に準じたものとする。（全日本剣道連審判員服装規定に準じる。）
- ②伊佐代表決定戦は伊勢崎佐波剣道連盟・高体連・小体研・中体連の先生方に審判をお願いする。
- ③表彰 団体は1位～3位、個人は1位～3位及び敢闘賞に賞状を与える。
団体戦優勝・準優勝チームには、優勝旗・準優勝杯を与える。
（前々年度優勝校は優勝旗、準優勝校は準優勝杯の返還を行う。開会式では優勝旗返還のみ。）
男子：①境南中 ②あずま中 女子：①あずま中 ②境南中
- ④各校はオーダー表（B4用紙2枚を貼り合わせたもの）を当日に提出する。

○	先	次	中	副	大
○					
中					

※女子は学校名を赤で記入する。

- ⑤本大会は、新型コロナウイルスの影響により、保護者の入場は登録選手の保護者のみとし、子どもの試合がない時は外で待機する。※警戒度が4になった場合は無観客で大会を行う。
- ⑥送迎、駐車場等での事故やトラブルについては、一切の責任を負えませんので十分ご注意ください。